

地域防災拠点のファーストミッション ボックス(FMB)を作る

2018防災教育チャレンジプラン実践団体

「災害に強い街づくり大綱」実行委員会





大網白里市概要

人口: 49,772人 (H30年4月)

世帯数: 21,404世帯 (H30年4月)

面積: 58.06km²

大網地区

増穂地区

白里地区



直線距離
約10km

大網白里市 津波ハザードマップ

平成30年3月改訂

千葉県が平成24年4月25日に発表した津波浸水予測図を基に、大網白里市の地形情報を用いて、独自にシミュレーションを行い、元禄地震を震源とし、本市の沿岸水深1m付近で津波高が約10mとなった場合の津波浸水予測区域です。

震源地や地震の規模により、実際の津波の高さは変わりますので、強い揺れや長い揺れを感じた場合には、迅速に避難してください。



- 凡例
- 市役所
 - 消防
 - 警察
 - 行政界
 - JR線
 - 指定避難所
 - 指定緊急避難場所
 - 津波避難ビル (津波発生時の緊急避難場所)
 - 有料道路
 - 国道・主要幹線道路
 - 避難方向
 - 橋高

津波高と到達時間

元禄地震新モデル	延宝地震	南海トラフ巨大地震
最大津波高 (m)	最大津波高 (m)	H24 & 29国発表 (最大クラス) 最大津波高 (m)
5.9	4.4	6.0
津波到達時間		
約40分	約40分	約80分

津波警報・注意報の分類と取るべき行動

予想される津波の高さ	警報・注意報の発令の条件	とるべき行動	被害される被害
10m超 (特別警報)	巨大	沿岸部や内海に居る人は、ただちに高台や避難ビル等へ安全な場所へ避難してください。津波は繰り返し襲ってくるので、津波警報が解除されるまで安全な場所から離れないでください。	木造家屋が壊滅・流失し、人は津波による流れに巻き込まれる。
3m (特別警報)	高い	この高さになると、多くの高い建物を自衛して避難しましょう！	橋脚の弱いところでは津波が崩れ、津中警報が発令する。人は津波による流れに巻き込まれる。
1m (注意報)	(高知し強い)	海の中にいる人は、ただちに海から上って海岸から離れてください。津波注意報が解除されるまで海に入ったり、海岸に近づいたりしないでください。	海の中では人は流れに巻き込まれる。橋脚が流失し、高知し強い。

津波想定収縮の尺規

10m以上 (深い)

8m

6m

4m

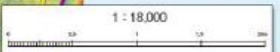
2m (浅い)

0.1m

津波避難ビル

津波避難ビルは、津波発生時、避難の際にケガをしたり、逃げ遅れたりした場合に、緊急的に避難するための施設です。

名称	所在地	電話	施設の高さ	屋上の高さ	海面からの距離
白里小学校 3階・屋上	南今集3349	77-2830	2.0m	13.0m	2.3km
白里中学校 3階・4階	網走1385-1	77-2840	3.0m	15.4m	3.3km
津化センター 屋上	西天大556-2	77-6880	3.5m	12.3m	2.8km
プラセル九十九 屋上	北今集3045	77-5106	1.5m	11.0m	0.8km
ターザンビル-白里イオンマンション 4階以上共用部分・屋上	南今集4837-2	-	2.5m	28.8m	0.2km
防災第1号公園(津波避難タワー)	西天木平2802-1	-	2.2m	9.0m	1.5km



大網白里市の被害想定

1. 公表された「全国地震予測地図」(H29年版)では、
隣接する千葉市が震度6弱以上の地震に見舞われる確率**85%!**

政府の地震調査委員会「全国地震動予測地図」による

2. 大網白里市地域防災計画の地震災害被害の想定

北西部直下地震・冬18時・風速8m/S大網白里市

平成26・27年度千葉県地震被害想定調査結果の概要より

震度別面積率(%)	<u>震度5強:75.4%、6弱:24.7%</u>
原因別建物全壊・焼失棟数(棟)	<u>揺れ:90棟、液状化:10棟</u>
人的被害(人)	<u>重症者:10人、軽傷者:100人</u>

地域の防災関係調査

1. 2004 総務省消防庁発表

都道府県別・地域防災力・危機管理能力自己評価ランキング

千葉県31位！

* 東京都1位

2. 2014 日本気象発表

防災意識の高い都道府県ランキング

千葉県11位！

* 宮城県1位

3. 「市内全世帯数」に占める「組織を結成した区・自治会の世帯数の割合

大網白里市	【8, 228/21, 277】	38. 9%	(H30/4/1現在)
全国の組織率		82. 7%	(H29/4/1現在)
千葉県の組織率		63. 5%	(H29/4/1現在)

災害に対する地域特性のまとめ

1. 主に防災の対象となる災害は地震であり、
地震の揺れによる家屋の倒壊や火災に対応すべき
地域である。
2. 地震の多い関東に位置することから、防災意識は
比較的高い地域であるが、防災力が伴っていない。
3. 地域で防災活動を行う我々の行動指針は、地域住民・組織
の防災意識の向上・防災力の向上を目指すものでなければ
ならない。

ファーストミッションボックス(FMB)関連 今までの活動のまとめ

1. H30. 1. 30 飯田市にFMBの視察
2. H30. 3. 20 君津市にFMBの視察
3. H30. 5. 14 葉山町一色小学校避難所運営委員会視察
4. H30. 8. 1 学童保育においてFMB試作品を使用した
防災訓練
5. H30. 11. 25 成人向けFMB試作品を使用した防災訓練
6. H30. 12. 19 成人向けFMB(完成)を使用した防災訓練

プレゼン資料(紙ベース)からの抜粋

あなたの組織のファーストミッションボックス
(FMB)作成をお手伝いします。

私共は2018年度防災教育チャレンジプラン実践団体です。その役割として、地域にこのFMBを広め地域の防災危意識・防災力の向上を目的としています。

「災害に強い街づくり大綱」実行委員会」

お問合せ先 〒299-3255 大網白里市みどりが丘2-26-5
株式会社パワーズホーム内
「災害に強い街づくり大綱」実行委員会事務局
TEL 0475-71-3189 FAX 0475-77-7208

担当 萩原